

「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	土岐市	学校名	土岐市立西陵中学校			
校長名	加藤 一哉	対象学年	全校	人数	370人	
活動名	郷土に学ぶ		時間数	8時間	継続年数	6年
題材	1 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） 2 歴史（出来事・史跡・先人・その他） ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） 4 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 絆を深め、よりよりふるさとをつくる活動 6 その他（ ）		[] [] [下石・妻木] [] [ふれあいコンサート] []			
複数年継続するための工夫改善	・地域祭りや伝統行事へのボランティア参加で、地域との連携を図ってきた。 ・地域行事ボランティア活動に対し、地域（青少年育成会）が中心となり、打ち合わせや事前指導、当日の活動等を一体となって進めてきた。 ・「ふれあいコンサート」と題し、地域の方も交え音楽交流を継続してきた。					
<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した家庭教育力の向上 ・生涯にわたる学習・文化の推進 ・ボランティア活動を通して地域全体で生徒の学びを支援する取組の推進 <p>2 活動の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい運動、少年の主張大会、下石夏祭り、妻木夏祭り、流鏝馬、町民大運動会、地域文化祭などの活動を通して、受付や司会、催しの企画運営、準備後片付けを含めた様々なサポート活動。 ・「第3学年合唱」「東日本大震災復興支援ふれあい交流」「東日本大震災復興支援ふれあいコンサート」 <div style="text-align: right;">  <p>ふるさと伝統文化 「流鏝馬」に参加</p> </div> <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な地域活動に対し、青少年育成会が中心となり、ボランティア活動への募集を行う。事前打ち合わせから、準備、活動、後片付けに至るまで、地域の方と一体化した取組を行った。 ・今年度は、土岐市消防音楽隊を招き、本校吹奏部との合同演奏や地域の方との「花は咲く」合唱など、心通う交流会を催した。また、復興支援ボランティアに参加した本校生徒の発表や南三陸町とスカイプを使った意見交流などを通して、地域の方々との結びつきや郷土愛を再確認した。 <p>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等） ※生徒の声から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と一緒に取組で、地域の方を知るとともに、郷土愛が生まれた。 ・自分たちの地域に恩返しができるという気持ちをもつことができた。 ・地域の方とかわることで、言葉使いや礼儀マナーを学ぶことができた。また、地域の一人としての扱いを受け、喜びを感じることもできた。 ・地域の方とのふれ合いもあり、実りのある行事になった。震災後の生活の様子を知り、当たり前の生活に幸せを感じることもできた。 						